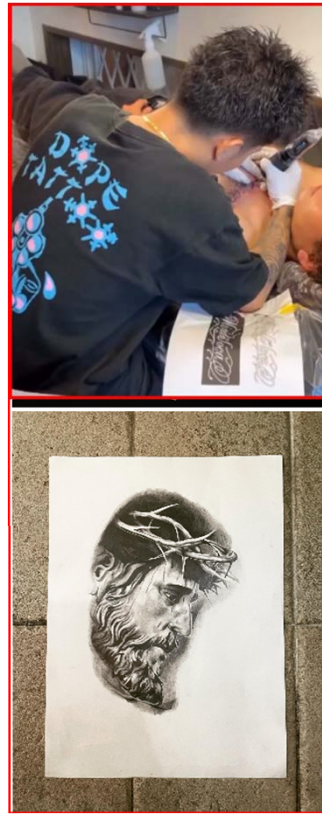


フナテック新聞

彫り師(タトゥーデザイナー)を目指して



(前編)次男の自分探し

突然ですが！次男坊が「彫り師」になりました(汗)カッコよく言えば「タトゥーデザイナー」とも言うそう…

↑次男のデザイン (本人のInstagramより)

まさかの「彫り師！」はい、そうです。本人も両腕と足にしっかりと彫っています(汗)

事の始まりは、3年前…次男は当時大学三年生。小一からハマっていた「野球」も「やりきった」という事で同期より1年早く引退。自分が将来何をしたいのか、自分探し…の時間がスタ…トしました。通っていた名桜大学は教員免許が取得できるので、入学前に彼には「将来やりたい事

が決まっていなかったのなら(保険的な感じで)教員免許をとって「なら？」と話していた。教員になれたら、大好きな野球とも関われるチャンスがあるだろう、と今思えば適当過ぎるアドバイスをしてた。しかし当然の事ながら、教員免許を取得するに、かなり多くの単位を取得しなければならぬ上に、本採用試験も超難関。そして何よりも本人が教員を目指す事に殆ど興味を示していなかった。

富名腰家では年に1度正月明けに家族での食事を催す。その家族会議では、1人1人が過ぎた1年の反省と今年の抱負発表をしてもらうのであるが、3年前のその場で次男が発言した豊かな「な・な・なんと」「彫り師になりたい」であった！

全く予想もしていなかった次男の発言に唖然…「えっ何でまた？何がきっかけでそう考えたの？」本人に確認したところ、「YouTube(ユーチューブ)を見て、稼いでいるカリスマ彫り師に憧れた」との事…(恐るべしユーチューブの影響)その場の家族はビックリ…、しかしその時点まで次男は「自分探しの段階で野球以外の様々な事にチャレンジしていたので、妻と二人で「まー、卒業までに1年ちよつとあるので、そのう

発行年月日
2025年8月13日
第 17 号
発行人
富名腰一真



編集者より
ひとこと

昭和51年12月6日生
いて座 O型
最近気になっていること

★髪の毛が細く少なくなってる事



↑こんな
感じで…
(°Д°)

ち気が変わるだろうと楽観的に考えていた。

次男が4年次に進級後、受講しなければならぬ講義が大幅減ったので名護市での1人暮らしを終え、実家の宜野湾市に帰る事になった。「自分探し」に必要な資金を稼ぐべく、彼は居酒屋とピザのアルバイトを掛け持つ。

そんなある日、次男の行動に違和感を感じた…

(違和感①)部屋に額縁に入った絵を飾るようになって、自らもスケッチブックを持ち歩き絵ばかりをかいていた。しかもその書いた絵を家の玄関や車のダッシュボードの見える所に放置して謎のアピール…?

(違和感②)夏なのに長袖。富名腰は就寝時間が早く、早朝出勤するので家で次男に会う事が殆どなかった。そんな中、ふと思つた。「んっ！？夏なのに長袖シャツ着てるな？怪しい、もしかして…」

後日久しぶりに家で次男に会った時にも長袖を着ていたの、腕を見たところしつかりタトゥーが入っていた…自分で練習する為に彫ったとの事であった。「やつぱり彫っていたか…」

その頃の次男のアルバイト先の居酒屋に「彫り師」のオナーがお客様として来店したらしい。その時に次男はその彫り師に「弟子にして下さい」と頼み込んでいた。彫り師の見習いをしながら、アルバイトを掛け持つ。沢山の絵を描いては、玄関先にばらまいて謎のアピール。それらの行動の全ては彼の本気度の表れだったかもしれない(笑)

ハッキリ言ってしまうと、彫り師のお仕事やタトゥーを彫っている人に対して、悪いイメージを持っている。価値観は人それぞれ、次男は若い頃から頑固な一面があり、性格はまっすぐである。3年前に彫り師になりたいと言った時も「次男の性格なら本当に彫り師になるかもしれない」と感じてはいた。その後次男は自分を信じ、本当に自分がやりたい事に対して向き合い覚悟してその道を選んだ。親としても不安がよぎるので、弟子として受け入れた彫り師の師匠が立派な方なのかを念入りに確認した。その師匠が尊敬できるような人でないと、全てがダメになると次男に言い聞かせていた。次男は「大丈夫。人としても尊敬できる方だから」と言いきった。家族であるが彼には彼の人生がある。自分になんとか言い聞かせず、過去に彼を信じてあげなかった事があったから…(後編はいつかつづく)

4コマ漫画 第3弾！ ソーめんマン！



↑デューク東郷か！護得久栄昇か！さあ！どっち？

デューク東郷か！
護得久栄昇か！

お世話になった方への「還暦祝い」動画メッセージを撮りました！
メッセージを送る仲間内で取り決めた一世帯当たりの動画メッセージの制限時間は30秒！なのに、久々の余興で張り切る富名腰は、まー当初から30秒で終わらす気がない(笑)な・な・なんと90秒！になりました！
当初はシーデー、デーブイデーの夢グループをイメージしていたそうだが、漫才やりたい気分の富名腰は、娘のいる神戸で聞きなれた関西弁風でやってみようという事で、なんだかビミョー(汗)
「なんか物足りないな」と、富名腰の顔を「ゴルゴ13のデューク東郷」風に書いたら、沖縄芸人の護得久栄昇みたいになっちゃった(笑)
もう何がなんだか分からなくなっちゃー(汗)こういうのはクオリティーより気持ちが大切だと思います♪(言い訳(汗))
そこで取りまとめた各世帯の動画をかき集めた所、一番長い



↑18分の余興動画を作成したN夫婦・・・

動画(コント)を作成した一世帯は、な・な・な・なんと18分でした・・・
おそろべし！うちなーんちゅの余興魂！！

【沖縄人の余興魂とは！】
・自分が楽しければよし
・クオリティーよりも気持ち練習よりも気合！

1つくらいは才能があるはず!?

富名腰の恐るべし特殊能力！・・・

どんなに変人でも、どんなに悪人でも、きつと1つくらいは「才能」というか「長所」、「良いところ」があるはずだ！
「身長が高い」「足が長い」「イケメン」「歌が上手」「身体能力が凄い」「ダンスが上手」「勉強が得意」「記憶力が良い」「人前で話せる」「笑いが取れる」「絵が上手」等等、ステキな才能を上げればきりが無い！
そんな誰よりも優れた才能で周りの人たちの為に活かす事ができれば、なんてステキな人生なんだろう！
そんな人生にそこがれるフナテック富名腰一真にはいったいどんな「才能」があるのだろうか！！
という事で、このフナテック新聞の読者の皆様には



オラー、どうだーん！

右の写真は少年野球をやっていた時にチームメイトに気づかされた才能だ！頭にグローブを置いて、こんな風に声だしをしていたのだ！
友人①「かずまー手の向きがおかしいよー大丈夫？」
友人②「はー！？なんで手の向きがそんなんでできるばー！(試してみる)その手の向きは痛くて俺できないけど？」
友人③「あがが、イタイ。出来ん！気持ちわるっ！」

どうだ！俺の特殊能力！

ドワーチウムー

過去のフナテック新聞バックナンバーを弊社ホームページのトップ画面の一番下の方に確認できるようにしました。弊社ホームページをご覧になるにはコチラ↓
QRコードを読み取り下さい。

